

高PTAだより

「第六十一回全国高等学校PTA連合会大会
(北海道大会)に参加して」

参加者 PTA会長 池田 寛治
PTA監事 生田 康文
開催場所 北海道札幌市
開催日 平成二十三年八月二十四～二十六日
二十四日・大会運営会議
二十五日・大会一日目(高校生アトラクション、
開会式、表彰式、基調講演、分科会)
二十六日・大会第二日目(高校生アトラクション、
記念公演、閉会式)

第六十一回全国高等学校PTA連合会大会北海道大会が、「いのち輝け！〜人・夢・愛 ひたむきに頑張る君たちを応援したい〜」をテーマに、八月二十四日～二十六日まで北海道札幌市において開催され、全国から一万人を超えるPTA関係者が集まりました。私たちは仕事の都合で二十五日の早朝美称を出発し、飛行機と電車を乗り継ぎ、早朝会場に到着することが出来ました。残念ながら開会式と精神科医・立教大学教授 香山リカ氏の基調講演に参加することが出来ませんでした。

午後からは七会場に分かれ、分科会毎のテーマに沿った事例発表や講演会が行われました。私たちが参加した第一分科会「学校教育とPTA(命を育む教育)」では、四校の事例発表が行われました。子供たちがいきいきと輝ける場所づくりを目指し、マラソン大会のサポートなど様々なPTA活動を行っている「PTA活動に参加することで、親子のコミュニケーションが深まった」「海外交流事業を通して家族で事業に参加したことで、家族誰もが子供の教育に関心を持つことができた」「農業高校の特色は、動物とのふれあい、野菜や花を育てることで命の大切さ、働くことの大切さを学んでいる」など、いずれの学校も保護者と学校・地域が一体となり子供と関わりあいがら子供たちに「生きる力」を育む教育をしている様子が発表されました。今、学校教育に求められているのは、すべての子供たちに「生きる力」を身につけさせることだと言われています。子供たちにとって、将来の自分を見いだすことが難しい時代になっています。私たちの役割は、学校を支えることを通して、子供たち一人一人が、自らの力で考え、目の前の困難を克服して新たな自分を作り出し、夢や希望を持って成長できるように、愛情を持って支援に取り組んでいくことだと感じました。

山口県PTA連合会の教育懇談会があり、



大勢の参加者

他校の方と懇親を深め、PTA活動に係わる方々が真剣に生徒のことを考え、行動されていることを肌で感じる事ができ、有意義な時間となりました。

翌二十六日は、前旭山動物園園長 小菅 正夫氏の「命をつなぐ〜」をテーマにした記念講演がありました。「人間は、何のために生きているのか？」答えは人によって様々です。多くの動物と同じように、私たちは、子供を産んで育てるために生きています。「命はどこからも湧いてくるものではありません。この地球上に生きているものの全てが親から命を受け継いだものです。四十億年もの長い間、数えきれない数の生き物が命を繋いでできてくれたから、いま私たちは地球上で生きているのです。そして、どんな生き物も命を次の世代に引き継ぎ、未来へと繋げていこうとして生きています。私たち親も、子供たちに生きる力を与え、全ての命を大切に、次の世代に繋いでいくことが大切だと思います。」

最後に、閉会式が行われ大会宣言の後、次期開催地の和歌山大会実行委員長の挨拶があり、全ての日程が終了し閉会しました。短い時間ではありましたが、各地のPTAの活動を参考にし、本校PTA活動を更に活性化して行きたいと思えました。また、二年後は山口県で全国大会が開催されます。皆様の協力と参加をお願いいたします。



迫力のアトラクション

保護者から

昨年の四月にキドキシなから、学年役員に立候補したものの、書き損じが重なり、学校に届かず不安がっていました。学校に再度足を運び、先生方や各役員さんと親睦を深め、大変充実した一年を送ることができました。この文化祭のお手伝いは、随分とフイフイ、とても楽しくお手伝いすることができました。あまりのお役に立てなかつたと思いますが、一年間ありがとうございました。(二年保護者)

今年度はじめてPTA評議員になり、小中学校でも評議員をした事はありませんが、高校のPTA評議員はどんな仕事があるのか、ドキドキしていました。メインは青嶺祭でのハザー参加、数回の評議員会へ出席する事でした。仕事で出席できない行事もあり、申し訳なかったのですが、評議員になった事で、普段接する機会のない先生方や保護者の方と話す機会ができてとても充実した一年だったと思います。これから、機会があればいろいろな学校行事に参加して、子供たちの普段の高校生活を身近にしたいと思っています。(一年保護者)

青嶺祭について

初めて役員となり、PTAのご協力のおかげで、話しかけられないお母さんばかりで不安でした。話しかけてもらい、一回でいいから話しかけて大丈夫なのかと心配でしたが、みなさんがとても協力的で、あっという間に時間が過ぎ、順調に売れたのでとても安心しました。自分自身、いい体験させて頂きました。他の保護者の方と、なかなか話をする機会もなかったのでも、いい機会となりました。子供たちも、自分たちの仕事をきっちりし、楽しんでる姿を見て、学校生活が充実しているのだからと安心しました。先生方に感謝し、書讀に入っていました。(二年保護者)

青嶺祭について

今回初めて役員となり、青嶺祭でハザーのついで販売のお手伝いをしました。ほとんど初対面の保護者ばかりでしたが、販売開始からあっという間に売完となり、楽しい時間を過ごす事ができました。今回はお手伝いをさせて頂いて、生徒の活動があまり見られなかったのが、次回は何回もつくり見たいと思います。(一年保護者)

一年間 PTA活動に参加して

青嶺高校入学後、講演会やコンサート等興味深い内容の行事があつても、仕事の関係で殆ど学校に向つた事がなかったのですが、この度PTA評議員となり、青嶺祭の準備を通して他のクラスや工業科の保護者の方と話す機会を得、有意義な時間を過ごす事が出来ました。又、先生方を始めPTA会長・役員の方々が熱心に学校行事の運営にあたつておられる姿を見、有難く思いました。先日はお手伝いになりましたが、一年間お世話になりました。(一年保護者)

お礼

ほぼ二年間、部活と友達のことばかりで、勉強を真剣に取り組んでこつてきた私が、子がで一年の終わり頃から進路を決める上での悩み、三年の夏になつてやっと考え、進路を決めました。今頃になって思つた先生方もあつたと思いますが、うちの子の様々者でも、大学を目指して下さる先生方に、常に応援して下さいました。先生方に感謝します。その中でも、いかに勉強の事は、家族が心配するほどでしたが、全く嫌がらず、前向きに取り組んでいたの、いい先生に出会えたのだと思います。親が言つても聞かぬので、自分自身が気が付かなくなつたから、気が付かせてくれる先生に出会えた。というつもりです。先生方は必ず自分たちから勉強したいと願つた。先生方は必ず心で下さるお礼です。又、三年の時、学校生活で悩み成績が落ちていた時、先輩や先生方から、声を掛けて下さる言葉を、あなたが学校だと思つた。(二年保護者)

我が子の染つた時間を決して無駄ではないと思つた。部活、勉強、先生、友達、青嶺の学校生活、ここから築いてつたの肥で、(二年保護者) 最後、上の兄一人も美称業でお世話になり、自分自身も進路に進めた事は、学校生活が充実していたと思います。私自身、評議員や役員をさせて頂いた事が、自分がお役に立てるものではありましたが、お陰様で子供たちを学校の様子もよく分かり安心して子供たちを導く事が出来ました。特に、美称業、青嶺祭への参加は、親も子供たちが一緒に活動する事で、一体感を味わつた事が出来るものでした。子供も親もこれで卒業です。寂しい反面、将来への第一歩を踏み出す我が子を祝福したいと思います。本心からお世話になりました。有難うございました。(二年保護者)

保護者の感想～青嶺祭全般～

- 評議員として参加（バザー手伝い）しましたが、他の保護者の方とも話す機会になり良かった。また、なかなか子供たちの様子を見る機会がなかったので、雰囲気がかめて良かったです。 ●他の保護者の方とコミュニケーションがとれて良かった。
- 毎年内容が大きく変化すると来られる方も戸惑われる。伝統的な行事が出来れば良いと思う。 ●一つ一つの場所が狭かった。
- もっと宣伝して地域の方々に青嶺高校の良さをもっと知って頂くと良いのではないかと。 ●場所は中庭で良かった。
- バザーの手伝いでステージ発表や展示物をじっくり見る暇はなかったが、少ない準備期間で良くやったと思う。
- ポテトのコーナーなど人気なので待ち時間が長く行列が出来ていた。フライドポテトだったらクーラーボックスなどにアルミホイルをひいてポテトを入れるなどの、保温の工夫をしたら良いと思った。また、焼きそばコーナーの女の子がほとんど全員長い髪の毛で調理していたので、食べ物を扱う人は髪の毛をくくって欲しかった。
- 先生方も積極的に参加されていたので良かった。 ●役員もバザーに参加する時間がましかった。バザーの時間をずらしてはどうか。
- 評議員になったので参加することになったが、想像していたよりもとても楽しいものだった。保護者全員参加というのは難いだろうが、一人でも多く参加できる内容にしてはと思う。

役員を終えて…



保護者の感想 ～青嶺祭PTAバザー～

- うどんをやったが、40～45分くらいで完売し、忙しすぎた。
- バザーは未使用品を強調した方が良いのかも、と思った。
- 餅つきの手伝いをしたが、準備が良くないと思った。また餅つきに協力してくれる生徒がいないのが残念だった。クラスの売店とダブった時間帯にするので仕方ないといえど仕方ないのだが、事前の先生方の声かけで変わるのではないかと。副会長さんは本当に大変だったと思う。お疲れ様でした。
- バザーなど出店を増やしては、と思う。 ●1種類にしてみてもどうか。
- 材料等の毎年の記録をきちんと残しておくことややすい。
- もちつきが2年ぶりであって誰も初めてだったため、不慣れなところもあったが、次回からはもっと盛り上がると思う。PTAの目玉にして欲しい。

保護者の感想～1年間を振り返って～

- 特に何もしていませんが、青嶺祭等を通じて少しだけですが、学校を身近に感じることができました。お世話になり、ありがとうございました。 ●不完全燃焼。
- 役員の仕事は青嶺祭のお手伝いが主ですが、他の方と楽しく参加できて良かったです。 ●青嶺高校に入学して1年経った時点ではまだ学校とのなじみが薄い。
- 役員では青嶺祭の参加くらいしか仕事はなかったが、とても良い思い出になりました。他の役員の方とか、その時くらいしか会うこともないのですが、またいつか会うことがあればと思います。役員をやって良かったです。
- 平日の学校行事には参加出来ませんが、青嶺祭のバザーなどで他の保護者の方と話したりして、楽しい1年でした。来年も出来る限り参加して、子供達の様子など伺いたいです。お世話になりました。
- 青嶺祭ではバザーのお手伝いをさせてもらいましたが、特に大きな負担になる事もなく楽しく参加させて頂きました。生徒達も先生と一緒に楽しそうに積極的に参加している様子で、とても良かったと思いました。
- 各種行事の日程が仕事と重なり欠席することが多く、大変迷惑をお掛けしました。ある程度の日程の事前調整をして頂けると助かります。 ●あまりご協力できなかった事を反省しています。
- 評議員としてほとんどお役に立てませんでした。すみません。先生方には多方面にわたり熱心にご指導頂きありがとうございました。これからは、一人の市民として青嶺高校を応援出来ればと思います。
- もっと大変かと思いましたが、結構楽しく1年間お手伝いが出来ました。友達も出来てとても良かったです。 ●青嶺祭のお手伝いをし、他の保護者の方や先生方と交流が出来てうれしく思いました。
- お世話になりました。評議員にならなければ経験できなかったこともあり。ありがとうございました。 ●青嶺祭に参加してとても楽しかったです。今年で最後なので寂しいです。
- 何と云っても、青嶺祭が大成功だったこと。そこで、たくさんの保護者の方とコミュニケーションがとれたことが良かったです。校長先生をはじめ先生方は、生徒一人一人に声かけをしてくださり、子供達は、自分は見守られていると感じていると思います。ありがとうございました。



- | | | |
|--|-----|--------------------------|
| 2月29日(水) 同窓会入会式、卒業式予行
表彰式 | 卒業式 | 3月14日(水)、15日(木) 普通科春期学習会 |
| 3月1日(木) 青嶺高第3回卒業証書授与式 | | 3月15日(木) 山口県公立高校合格発表 |
| 2月29日(水)、3月3日(土)、5(月)
6日(火)、7日(水) 年次末考査 | | 3月16日(金) 学年末行事 |
| | | 3月19日(月) 終業式 |
| | | 4月9日(月) 始業式・入学式 |
| | | 4月13日(月) 離任式 |
| | | 5月上旬: 第1回PTA評議員会 |
| 3月8日(木) 山口県公立高校学力検査 | | 5月下旬: PTA総会 |
| 3月10日(土)、11日(日)、14日(水)
ボイラー講習会 | | |

これからの予定

保護者の意見 ～学校に取り組んで欲しいこと～

- 6月下旬に文化祭、9月の第1土曜日に運動会を開催してはどうか。
- 今年度は体育館の工事などがあって仕方ないと思うが、是非体育祭もしていただけたらと思う。
- 1年次または2年次の早い時点で、進路が決められるよう緊張感をもって、詳しい情報を子供や保護者に提供して欲しい。

保護者の意見 ～PTAに取り組んで欲しいこと～

- 次年度から太田中央～美祿駅の市営バスの運行が開始されるが、現在の生徒・保護者、地域毎に、通学、行事などの問題は無いかな調査を行って欲しい。
- 多くの方が参加しやすい17:00以降に評議員会は招集し、名称も変えた方が親しみもわくと思う。
- 保護者による職業紹介の出前授業をしてはどうか。